

草津市中学校給食実施基本計画（案）

資料確認依頼時（H28年11月28日）からの主な変更点

	【資料確認依頼時の記載内容】	【第4回委員会資料の記載内容】	備考
1	<p>P3、基本的な考え方 1行目</p> <p>次代を担う子どもたちの健全な心身を育み、健やかな成長と学びを支えるため、給食を生きた教材として活用しながら食育推進に取り組むものとしします。また、給食の円滑な導入や、経済性の確保に向け、学校、保護者、地域、行政等が協働して取り組むものとしします。また、給食の円滑な導入や、経済性の確保に向け、学校、保護者、地域、行政等が協働して取り組むものとしします。</p>	<p>次代を担う子どもたちの健全な心身を育み、健やかな成長と学びを支えるとともに、子どもたちが食に<u>関して自ら考え、実践していける姿勢を養っていくことができるよう</u>、給食を生きた教材として活用しながら食育推進に取り組むものとしします。また、給食の円滑な導入や、<u>経済性を確保しながら</u>、学校、保護者、地域、行政等が協働して<u>給食運営</u>に取り組むものとしします。</p>	委員の事前意見に基づく表現修正
2	<p>P3、基本的な考え方 6行目</p> <p>◆安全・安心で栄養バランスのとれたおいしい食事と健康保持増進</p>	<p>◆安全・安心で栄養バランスのとれたおいしい食事と健康<u>の</u>保持増進</p>	委員の事前意見に基づく表現修正
3	<p>P3、基本的な考え方 8行目</p> <p>生徒の健康保持増進を図ります。</p>	<p>生徒の健康<u>の</u>保持増進を図ります。</p>	委員の事前意見に基づく表現修正
4	<p>P18、食育推進について 1行目</p> <p>自校方式は、調理室の見学が可能で生徒と調理員の距離が近く、学校行事に合わせた献立を提供できるので、すべての学校で同じ献立のセンター方式や、調理見学自体が困難なデリバリー方式に比べて、食育の面では有利と考えられています。しかし、調査結果から、中学校は他の授業や部活動の時間を確保する必要もあり、食育の実施内容は各学校の方針によって異なる傾向にあることがわかりました。また、課題として、学校職員の食育への意識の違いが挙げられています。このことから、いずれの方式においても、学校職員への意識啓発が食育推進にとってより重要と考えられます。</p>	<p><u>調査結果から、中学校では多くの授業や部活動の時間を確保する必要があり、食育の実施内容は各学校の方針によって異なる傾向にあることがわかりました。また、いずれの方式においても、課題として、教職員の食育への意識の違いが挙げられており、教職員への意識啓発が食育推進にとってより重要と考えられています。</u></p> <p><u>食育の面では、自校方式は、調理室の見学が可能で生徒と調理員の距離が近く、学校行事に合わせた献立を提供している事例もあり、すべての学校で同じ献立のセンター方式や、調理見学自体が困難なデリバリー方式に比べて有利と考えられています。</u></p>	委員の事前意見に基づく記載順の変更

	【資料確認依頼時の記載内容】	【第4回委員会資料の記載内容】	備 考
5	P31、図表27 総評 自校方式 センター方式（食缶） デリバリー方式（ランチボックス）	自校方式： <u>△</u> センター方式（食缶）： <u>○</u> デリバリー方式（ランチボックス）： <u>△</u>	事務局検討による追加記載
6	P32、実施方式の決定 5行目 調理施設を保有する受託可能業者が限定的であるといった大きな課題が明らかになりました。	調理施設を保有する受託可能業者が限定的であるため、 <u>中学校給食の継続的な安定運営に不安がある</u> といった課題があります。	事務局検討による表現修正
7	P33・34、実施方式の基本条件 (1)用地確保について (2)施設整備について	(1) <u>施設整備について</u> (2) <u>用地確保について</u>	事務局検討による記載順の変更
8	P35、円滑な運営に向けて 1行目 給食実施に伴い、配膳や片付けに要する時間が必要になりますが、日課への影響をできる限り抑えるため、各学校の各階に配膳室を設置するとともに、配膳支援員を配置するなど、円滑に運営できる体制を整えます。	給食実施に伴い、配膳や片付けに要する時間が必要になりますが、日課への影響をできる限り抑えるため、 <u>各学校の各階への配膳室設置や、配膳支援員の配置など、学校の実情に応じて円滑に運営できる体制づくりを検討して</u> いきます。	事務局検討による追加記載
9	P35、円滑な運営に向けて 4行目 また、望ましい中学校給食の実現に向けて、学校、保護者、地域、行政等の協働により取り組んでいきます。	また、望ましい中学校給食の実現に向けて、 <u>学校や保護者をはじめ、市民に対して給食運営に関する情報を積極的に提供するとともに、学校、保護者、地域、行政等が連携、協力しながら、協働により取り組んで</u> いきます。	委員の事前意見に基づく追加記載